

# 三島新聞 第90号 H26.8月

発行人 → 医療法人社団  
すんとおる

沼津市高沢町6-1  
TEL → 055-922-8855  
URL → <http://www.sunto-seikei.jp>

みなさん こんにちは 😊

暑い日が続いていますね ☀️ 熱中症対策などは万全でしょうか？ こまめに水分補給をしたり、日差し対策を忘れずに！！

今回は高橋PTのお話しです。どうぞー！！

## 三島フードフェスティバル

理療  
高橋 一郎

皆さん、こんにちは。理学療法士の高橋一郎です。

前回(第69号、H24.11月)は『みしまコロッキ』について紹介させていただきました。みしまコロッキについて色々と調べてみたところ、とても奥が深かったです。今回は『三島フードフェスティバル』について紹介させていただきます。

この『三島フードフェスティバル』は、前回紹介させていただいたみしまコロッキだけではなく、三島自慢の色々な味が集まった祭典です。三島という土地は、交通の便もよく、清らかな水の川が町の中を流れ、世界文化遺産である富士山の美しい

姿を眺められるという自然と文化の両方に恵まれています。その土温暖な気候が加わり、色々な食品や郷土料理を生んでいます。

フェスティバルの会場は、三島大社、三島アラザホテル、楽寿園商工会議所の4ヶ所です。三島の特産品は、いのししコロッキ、カメヤ、あさびのつくだ巻などのあさび関係の食品、うなぎ弁当、箱根西麓三島野菜、スイートポテト、みしま甘藷ワッシャー、みしま甘藷どらやき、富士山ワッシャー(静岡抹茶使用)、かぼちゃプリンなど聞いただけでも食べてみたいなあと思います。そこで期待に胸をふくらませて試食に出かけました。中でも三島大社が露店の数が多く、沢山の人がにぎわっていました。私はまず『いのししコロッキ』を食べました。いのしし肉の口を真用待していましたが、油で揚げているので、特にいのししの味があまりないのは残念でした。



また三島アラザホテルでは、お菓子祭典が開かれており、お菓子の甘い香りが周囲に漂っていました。その中では『茅苺コ』がとても珍しかったです。食べてみると、さつまいもの甘い香りと苺チョコレートがほどよく口の中でマッチしてとてもおいしかったです。

次に楽寿園を回りました。ちょうど菊祭りが開かれておりとてもキレイでした。沢山の皆さんが感嘆の声をあげて楽しんでおり、私も花が好きなのでとても良かったです。

商工会議所では、『かつお風味うどん』を食べました。だしがまいておいしかったです。また寒い日だったのでひときり美味しかったです。



4ヶ所まわって食べたのは、かつおだし風味うどん、2番目に茅苺コ、3番目はいのししコロッキでした。

今回、身近な所にも色々な珍しい食品があるという新たな発見ができました。

皆さんもこのようなフェスティバルがありましたら是非足を運んでみて下さい。